

地域密着型介護施設

愛・小規模多機能大曽根

★小規模多機能型住宅介護



小規模多機能型居宅介護の特徴

認知症でお困りの方のあらゆるケースに対応したプランやサービスをご提案します。

① 「思い」や「願い」を大切にします

誰もが歳をとっても介護が必要になっても、住み慣れた自宅や地域の中で家族や親しい人たちとともに、最期まで「その人らしい」人生を送りたいと望んでいます。

介護が必要になっても、安心できる環境の中で、これまで築きあげてきた家族や地域社会との関係を断ち切ることなく暮らし続けることを大切にします。

② 自宅に24時間・365日の安心を届けます

小規模多機能型居宅介護は、施設の在宅版のようなサービスです。施設の居室を自宅と捉え、廊下は道。施設の職員が居室にお邪魔するように自宅に訪問したり、日中のつどいの場として食堂へ集まるように事業所に通います。

環境の変化に敏感なお年寄り（特に認知症の方）の不安を和らげるためにも、「通い」で顔なじみに職員が「宿泊」や「訪問」の際にも対応します。

③ 介護の「困った！」にお応えします

小規模多機能型居宅介護では、「通い」「宿泊」「訪問」といった各サービスの内容は細かく定められていません。一人ひとりの暮らしが異なるように、支援の内容も異なります。

「通い」では、一人ひとりの思いやこれまでの生活スタイルに合わせた支援や時間の過ごし方を提供します。

「宿泊」では、「通い」を利用している方が、これからも自宅で生活することを重点におき、自宅での過ごし方と落差がないように支援していきます。

「訪問」では、「通い」だけでは支えきれない時間帯などを、その人の「暮らしぶり」に合わせて支援していきます。

④ 地域のみんな考えます

これからの地域は、一人ひとりが主人公です。みんなで助け合い支えあっていきましょう。地域での暮らしは、地域のみなさんの支えあいなしには成り立ちません。地域のいろいろな人やさまざまな機関が手を結び、支えていける環境を構築していきます。

地域のみなさんと小規模多機能型居宅介護のつなぎ役として「運営推進会議」があります。地域の人たちが集い、情報の交換や共有することによって、自分たちが望む「暮らしやすい地域」をともに考えていきます。



「愛・小規模多機能大曾根」(小規模多機能型居宅介護)

「住み慣れた自宅や地域の中で家族や親しい人たちと共に、できるだけ長く住みつづけたい」その願いを実現するために平成18年に介護保険のサービスの一つとして作られました。24時間・365日、在宅生活を支援いたします。

■サービス内容

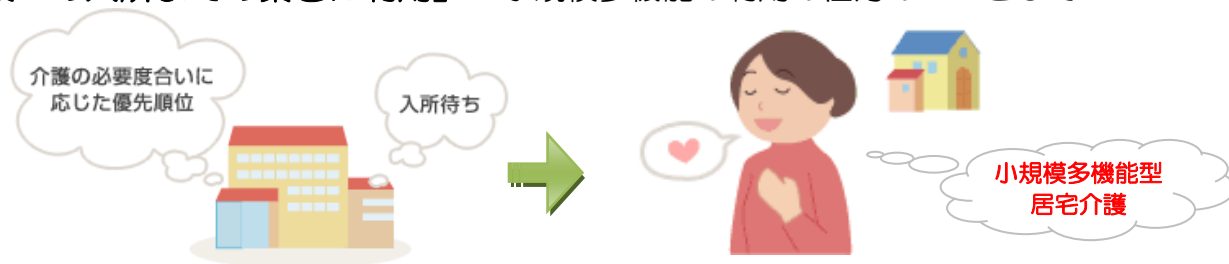
- ◇ 24時間365日体制で途切れのない支援を行います。
- ◇ 「通い」を中心に「訪問」「泊まり」、その他必要とするサービスをその日の状態に応じて柔軟に支援します。
- ◇ 「通い」はお客様の都合や家族の希望に合わせて7:00~20:00内で利用出来ます。家族が送迎をしていただければこの時間以外でもご利用可能となります。
- ◇ なじみの関係になったスタッフがお世話をしたり、自宅訪問したり、通院のお手伝いをしたり生活を総合的に支援します。
- ◇ 事前に決められた時間、サービス内容にとらわれる事無く、状況に応じて柔軟にサービスを提供します。
- ◇ 29人限定の登録制の事業所です。「泊まり」の個室は7部屋です。
- ◇ 介護支援専門員(ケアマネジャー)、看護師、介護福祉士などの専門スタッフが支援します。

■例えばこんな使い方…

- ①「病院から退院するとき、上手く利用する」 小規模多機能だからできる在宅復帰訓練



- ②「施設への入所までの繋ぎに利用」 小規模多機能の利用の仕方の一つとして



施設への入所を希望されても、順番待ちで中々空きができない場合、施設入所までの間、小規模多機能を利用されてみませんか？

●入所までの間においてもご家族の介護負担の軽減にもなります。

●今まで在宅を利用されていた方や介護保険の利用が初めてで、いきなり施設への入所となると、「慣れるかしら？」「他の方と一緒に生活できるかしら？」…など様々な不安があります。小規模多機能は自宅から通い、お泊りもできますので、不安をひとつひとつ解決することができます。

●施設への入所に関しての支援も行っております。一つ一つの疑問に丁寧にお応えして参ります。

■5つの機能

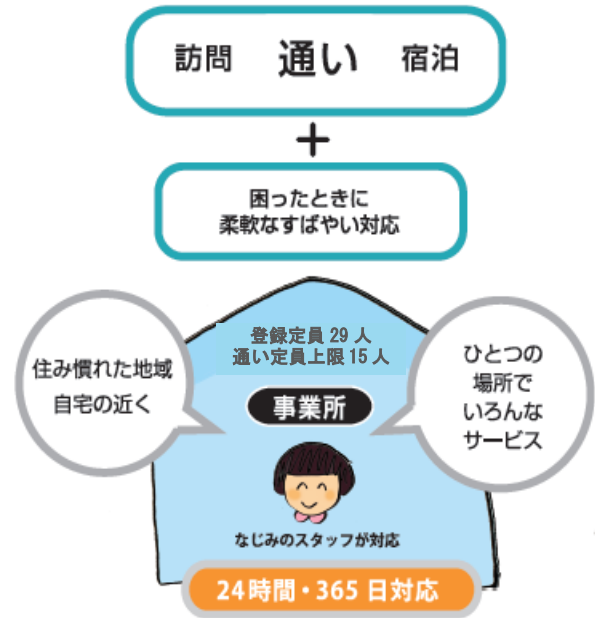
- ① 通いの機能（デイサービス）
- ② 泊まりの機能（ショートステイ）
- ③ 出向く機能（ホームヘルパー）
- ④ ケアマネジメント機能
- ⑤ 見守る機能

以上の5つの機能を総合的に継続的に24時365日提供する仕組みです。お客様の要介護度と家族の状況に応じてサービスを提供いたします。要介護度が軽い場合は週に数回の通いから始まり、家族が希望する場合には時間を延長（無料）して夕食を召し上がってから指定の時間にお送りいたします。重度化するにしたい頻回の泊まりの希望も受け入れることも出来ます。同じ場所でなじみの仲間と過ごし、なじみのスタッフが介護にあたることから、認知症高齢者にとってはリロケーションダメージと言われる混乱を最小限にとどめる事が出来ます。

このことが小規模多機能型居宅介護の最大の利点です。在宅介護の切り札、在宅介護のエースと言われる所以でもあります。

■このような方のご利用がおすすめです

- ◇ 住み慣れた所で生活を続けたいと思っている方
- ◇ 老夫婦又は単独世帯で24時間365日サービス、見守り等が必要な方
- ◇ 色々な介護サービスを組み合わせていて、介護保険の支給限度額が超えてしまう方
- ◇ デイサービスやお泊まりを利用したい方
- ◇ 家族の勤務時間が不規則、不在も多いので「通い」「訪問」「泊まり」を柔軟に利用したい方
- ◇ 急な退院、退所で家族の介護体制が整わなく、困った時に家族の都合に合わせてスケジュールが組みたい方
- ◇ 大規模施設が苦手、なかなか馴染めない方
- ◇ 経済的負担を出来る限り軽くしたい方



家族や本人の変化に気づき、その場で対応



■似ているようで違う小規模多機能型居宅介護のサービス

小規模多機能型居宅介護の「通い」

- ・朝食から夕食まで対応します。
- 朝7時から夜20時まで送迎します。
- ・一人ひとりに合わせて時間も曜日もオーダーメイド
- 入浴だけの利用や1日に複数回の利用等
- ・必要な事や必要な時間に利用出来る。臨機応変に対応できます。
- 24時間365日対応可能です。

小規模多機能型居宅介護の「泊まり」

- ・突然の泊まりも対応できます。
- ・本当に必要なときに利用できます。
- ・通い慣れた場所で宿泊可能です。
- ・顔なじみの職員や利用者とともに泊まれます。
- デイサービスとお泊りが同じ場所、同じ職員なので、認知症の利用者にも安心です。

小規模多機能型居宅介護の「訪問」

- ・通い、泊まりの送迎時に訪問サービスが受けられます。
- ・回数も時間も内容も一人ひとり異なります。
- 5分の訪問や数時間の訪問
- ・必要なときに必要なだけサービスが受けられます。
- 回数の制限がありません。
- ・緊急時にも柔軟に対応出来ます。

デイサービス（通所介護）

- ・施設の営業日や利用時間に合わせて
- ・予め決まっているプログラムに合わせて
- ・みんなと同じ一日の過ごし方
- ・流れがひとつのパッケージになっている

ショートステイ（短期入所生活介護）

- ・事前に利用したい日を予約して利用
- ・利用したい日が空いていないと他の施設を探して予約をしたり、日程の変更が必要
- ・本人や介護者の状況の変化に対応しにくい。

ホームヘルプ（訪問介護）

- ・30分未満や1時間など、サービスの枠に合わせた利用時間
- ・既定のサービス枠に合わせた支援内容
- ・ケアマネジャーの決めたとおり

ご家族様やご本人様のご都合に合わせて送迎時間を変えることができます。「お泊り」も比較のご希望通りに取ることができます。

■1週間の利用例

月（通い）	火	水（通い～お泊り）	木（お泊り～通い）	金（訪問）	土	日（通い）
7:30（送迎） 朝食・昼食 17:00（送迎）	ご家族 介護	8:30（送迎） 昼食・夕食 お泊り	朝食・昼食・夕食 19:00（送迎）	11:30-12:00 訪問 15:30-16:00 訪問	ご家族 介護	10:00（送迎） 昼食・夕食 19:30（送迎）

■利用料金表

介護保険法で定められた利用者負担金（1割～3割。通い・泊まり・訪問サービスのすべてを含んだ1か月単位の費用）とその他として食事代や宿泊費が必要となります。

利用者負担金（1割負担の場合）

項目	介護度	費用
介護保険料 (1割負担の場合)	要支援1	3,552円
	要支援2	7,178円
	要介護1	10,767円
	要介護2	15,824円
	要介護3	23,019円
	要介護4	25,405円
	要介護5	28,012円

左記以外の費用(お客様自己負担)

項目	細目	費用
食費	朝食	300円
	昼食	600円
	夕食	600円
	おやつ	100円
宿泊費	一泊	3,600円
洗濯代	1回毎に	100円
その他	外食や喫茶、買い物、趣味のクラブ活動の材料費などは実費をいただきます。 （おむつ、パット等はご持参頂ければ料金はかかりません。）	

■利用の仕方 Q&A

● 小規模多機能に向くのはどういう方？

- 認知症の周辺症状で対応が困難な方
- 在宅生活が厳しくなっていており、施設入所を検討し始めている方
- 限度額ギリギリまたはオーバーしてしまう方
- 認知症ゆえにサービスの拒否が強い方
- 病院から退院したばかりで、在宅での生活に不安がある方。

● 1ヶ月の定額制ということは、サービスを多く使っても金額は変わらないということ？

A. **その通りです。**「通い」と「訪問」は時間や日数にかかわらず、料金は一定額です。別途かかるものは、食事代、宿泊費、おむつ代などです。
小規模多機能型居宅介護では、**朝 7 時 30 分～夜 19 時 30 分まで**ニーズに合わせて、好きな時間「通い」を使ってもらうことができます。長時間使っても、週何日利用されても料金は変わりません。詳しくは、料金表をご覧ください。

● 月の途中で利用はじめた場合は、どうなるの？

A. **日割りになります。** サービス利用開始日からの計算となります。

● 小規模多機能は「通い」や「お泊り」を毎日使うこともできるの？

A. **残念ながらできません。**「通い」は定員15名、「泊まり」は定員7名となっております。29名の登録されているお客様が、平等に必要なサービスを受けていただくために原則毎日利用することはできません。ただし、緊急時は除きます。

● 小規模多機能に通いながら、他のデイサービスやホームヘルパーの利用はできますか？

A. **残念ながらできません。** お客様にとってなるべく変化を少なくするために、小規模でできることは小規模で行うように制度で定められています。訪問看護・訪問リハ・福祉用具は利用することができます。

● ケアマネジャーは変わりますか？

A. **変わります。** すべてのサービスを一箇所に集約して、お客様の生活を支えるという小規模多機能の目的のためです。お客様に関する情報や思いをしっかりと受け取って、「小規模に行って良かったね」と言っていただけよう努力してまいります。

● 職員配置はどうなっていますか？

A. **介護員は、3（お客様）：1 の割合で、看護師は1名以上勤務と定められています。** 夜勤・宿直もおりますので、夜間の緊急時にも対応できる人員体制となっております。

■事業所概要

名称:愛・小規模多機能大曾根 定員 29 名
所在地:〒340-0834 埼玉県八潮市大字大曾根378-1
開設日:2019年11月1日オープン

■アクセス

八潮駅北口より東武バス乗車約 15 分 大曾根バス停より徒歩約 3 分



■会社概要

名称: 株式会社 愛総合福祉
創業: 平成 17 年 3 月 31 日
資本金:5000 万円
代表者:代表取締役 高柳尚明
本社所在地:東京都品川区
西五反田 2-18-2
五反田 KY ビル 4F



TEL:03-5745-0390 FAX:03-5745-0391

URL:<https://i-sogofukushi.com/>

■お問合せ・相談窓口■

愛・小規模多機能大曾根

TEL:048-951-1364
FAX:048-951-1365